

囲碁・将棋大会

市内の囲碁・将棋同好会の1月の例会結果です

福津市将棋同好会

今回は、4月14日(土)10:00から大和町公民館で開催します。

	1位	2位
A	春日 久行	北原 秀誠
B	川端 政憲	滝口 純一
C	諫山 嘉刀	宇都 一男
D	仲上 徹志	佐野 五郎
E	遠藤 誠	加口 修
F	三村喜久治	梶原 芳雄

■村上 良明 ☎080-3973-8932

福津市囲碁会

今回は、4月8日(日)9:50受付締め切りで、市中央公民館和室で開催します。

	1位	2位
1	大野 政嗣	今丸 演
2	千綿 勝	三原 敏男
3	箱島 孝	井本 雅文
4	満生 忠雄	小田 邦彦
5	廣瀬 博喜	桜井 峰治
6	堺谷 光男	永島 和美
7	玉井 國雄	水上 重文
8	柴田 広	中島 賢明

■井本 雅文 ☎090-9796-1099

紙面の都合上、上位者のみの掲載です。

福津市実年囲碁会

今回は、4月3日(火)、4月17日(火)10:00受付締め切りで、市中央公民館和室で開催します。

	1位	2位
1	有山 伸司	福田 豊
2	岩谷 巖	猪俣 征雄
3	的野 信行	井本 雅文
4	藤井 修	永島 和美
5	石井 隆夫	山口 忠男
6	堺屋 光男	吉田 弘実
7	桜井 峰治	森北 新吉
8	武田 隆幸	森山 英明
9	仮屋 博昭	田中 敏一
10	立花 基喜	大塚 俊一

■満生 忠雄 ☎43-2420

津屋崎囲碁同好会

今回は、4月22日(日)9:30から福津市文化会館で開催します。

	1位	2位
A	石松 良治	魚住 洋二
B	井本 雅文	林田 健介
C	藤井 義孝	伊藤 重信
D	山本 正三	堺 高之

■永島 和美 ☎52-5610

(敬称略)

地域の日

●市郷育推進課 ☎62-5078

市では、奇数月の第3土曜・日曜日を「地域の日」と定めています。あなたも地域活動に参加しませんか。

岐路選択 クロスロードに挑戦



▲自分の意見を言うことも人の意見を聞くことも大切です

郷育カレッジは、ふくつ男女共同参画協議会「縮りん」を講師に迎え、男女で進める防災・減災のまちづくりについて考えました。「若い女性が自治会役員になり、喜んだ長老が懇親会で手をとってお礼を言っているが女性は迷惑そう。あなたは声をかけますか」という事例などで意見を交わしました。災害時でなくともさまざまな考え方があることを実感しました。

あじさいロード

[地域婦人会だより]

市地域婦人会の女性防火クラブは2月13日、宗像地区消防本部の職員を講師に招き、福岡会館で防災研修会を開催しました。テーマは「地震の備え」。九州北部豪雨時の救助活動の様子を映像で見て、想像を絶する災害の大きさに絶句しました。また、地震の発生メカニズムや市内を通る西山断層の話、災害時の情報収集の方法、自助と共助の大切さ、備蓄品の確保方法等を学びました。今後も、地震災害に備えて研修会を重ねていきたいと思っています。

問い合わせ 志満 ☎43-1189

このコーナーでは、地域婦人会の活動を紹介します。

花見支部 松川洋子



▲防災研修会を受講する女性防火クラブ員

アンビシャス広場

●市郷育推進課 ☎62-5078



アンビシャス広場とは、子どもたちが放課後や休日に地域で安心して立ち寄ることのできる「居場所」です。

つやぎアンビシャス広場



▲電車の中の様子

毎週火曜・水曜日の放課後に年間100日の活動と休日に体験活動を行っています。12月は、JR福岡駅を出発し八幡駅へ。そこからバスに乗り換えて、到津の森公園へ行きました。公共の交通機関の中でのマナーなど事前に話し合いをして、移動中はしっかりとしたグループ行動ができました。学年を超えた交流や遊びの中で生まれる力が活かされていると感じました。3月は、県紙ヒコーキ大会に出場します。他にも、1泊2日のお別れ会を予定しています。

心の歌

市内の愛好会のかたの作品です。一般投稿の締め切りは、前月15日です。

受付 市中央公民館 ☎43-2100 FAX43-2868

【太郎丸俳句会】

畑中に水路一筋冬ざるる
犬好きの戌年犬の初唇
重き荷をまた背にひとつ年明け
また来るねクレヨン跳ねる年賀状
シクラメン過去の私が咲いている
ひとり残る病室広し除夜の鐘
新聞に試験問題春隣
路地裏の蠟梅静か匂ひけり
ふっくらと枝に咲くこと寒雀
一陽来復書いて明るし暖かし
正月のごみ出し平日始まりぬ
雨粒の球の内なる冬木の芽
大熊手電車降り来る初恵比寿
エプロンを着けぬ日は無し女正月
両の手に余る水仙白き壺
平成が過去となりゆく初詣

畑迫みさを
小西 和子
江頭 憲次
堤 ルミ子
塩毛 信子
山田 章
三上 貞子
眞子 敬明
納富 早苗
田中千代子
福島 玲子
高見 英夫
坂井 八郎
高見 元子
千々和洋子
目代タカ子

【海】

寄せ鍋や母の笑顔を思い出す
街は早や春の装いはなやかし
廃屋に水仙ゆれて人を待つ
緑り返し唄う園児の雛の唄

前田フヂエ
岡部ヤエ子
田中 照子
原田 令子
鈴木 敦子
和田 昭二
室元松希興
松尾 忠義

【津屋崎句会】

風と来て風と去りゆく寒千鳥
春浅し学び舎囲む謝恩会
捨て犬の弱き眼差し風疼く
湯タンポと一つになりて床に入る

鈴木 敦子
和田 昭二
室元松希興
松尾 忠義

【一般投稿】

勘違いすべて狂わすひとり身を
夕陽裂き明日へ帰る冬列車
小鳥来て庭の水鉢初氷
雪の華くるりくるりと杖の先
論吉去り硬貨ばかりで重くなり
美味い酒呑んで来たよと喜寿の春
日脚伸び戸締り時をずらしけり
喜寿傘寿へと快適な夢列車
陽の落ちて寒さ身に凍む雪中花
年金で冗へないクラブ良く飛ぶね
白梅や線路の傍に風やさし
「逢へたね」とあの日の声や耳の中
寒空に地蔵の蓑も春を待ち
しばれるや棲家解体こぼむこと
宮地流行き戻りして思ふのは
もどれざりける青春の日々
勝浦より毎ジャム煮て持ちくれし
友祖母となり満面の笑み
亡き友が手編でくれた足袋クッス
四個性いろ繕ろいて履く
春愁い宮地の浜に座りこみ
鷗や鳥飛ぶさまを見る
連休は父子の蜜月公園に
お供の子犬の退屈な朝

(90才)

鎌瀬 允子
篠原 房義
安部 敏朗
佐々木 冴子
都合 スミ
土反田 潮
古賀新太郎
中原 恵子
徳永タミ子
中島 久次
本間 碧水
森脇 一枝
佐藤 碧晶
藤井 和子
佐々木 和彦
坂口 怜子
阿部 英子
川本 幸重
方木 修一

(敬称略)